

## 『旧陸軍第九師団司令部庁舎・旧陸軍金沢偕行社』の概要

- ・ 所在地：石川県金沢市石引 4 丁目
- ・ 建物概要：旧陸軍第九師団司令部庁舎及び旧陸軍金沢偕行社は、いずれも明治期に建てられた、木造洋風建築であるとともに、数少ない軍事施設として貴重な建物であり、国の登録有形文化財に登録されている。現在は、石川県立歴史博物館の収蔵庫として使用している。

## &lt;旧陸軍第九師団司令部庁舎&gt;

- ・ 構造形式：木造、二階建
- ・ 建築年代：明治 31 (1898) 年
- ・ 建築面積：275 m<sup>2</sup>、延床面積：549 m<sup>2</sup>
- ・ 建造物略年表

年号	概要
明治 31 年	金沢城二ノ丸跡地に建設。
昭和 24 年	金沢大学本部が使用。
昭和 43 年	県が建物を購入し、現在地に移築。その際、両翼が半分に切りつめられる。
昭和 45 年～	石川県健民公社（石川県県民ふれあい公社）が使用。
平成 9 年	国登録有形文化財に登録される。
平成 16 年～	歴史博物館収蔵庫として使用。

## &lt;旧陸軍金沢偕行社&gt;

- ・ 構造形式：木造、二階建
- ・ 建築年代：明治 42 (1909) 年
- ・ 建築面積：281 m<sup>2</sup>、延床面積：544 m<sup>2</sup>
- ・ 建造物略年表

年号	概要
明治 42 年	現在地付近に建設。
戦後	北陸財務局と金沢国税局が使用。
昭和 42～45 年	県が建物を購入し、現在の敷地内で曳家。その際、講堂部分を解体撤去。
昭和 45 年～	郷土資料館（現：歴史博物館）の収蔵庫として使用。
昭和 55 年～	公園緑地課が使用。
平成 8 年～	石川県道路公社が使用。
平成 9 年	国登録有形文化財に登録される。
平成 18 年～	歴史博物館収蔵庫及び能楽堂楽屋控室として使用。



旧陸軍第九師団司令部庁舎

旧陸軍金沢偕行社